



3年 学年通信 かけはし ～第4号～

2018年5月23日（水）発行
文責：西田和代

修学旅行が終わり…

5月13日（日）～15日（水）沖縄県・伊江島方面への修学旅行を終えることができました。三日間とも天候に恵まれました。さすが沖縄と感じさせる日ざしで暑かったですね。

三日間の修学旅行、振り返ってみてみなさんどうでしたか？ 一日目のタクシー研修。二日目の民泊。三日目の国際通りと様々なことがありました。どんなことが印象に残っているでしょう。基地をはじめ、ここで悲劇が起きたことをまじまじと感じさせられる風土や資料の数々。生駒では見ることができない海の青。5月の中ごろというのに夏色に染まる街並み。民泊の方と過ごす一日と涙の別れ。何もかもが普段と違って、何もかもが輝いて見える。みんなにとってそんな時間だったなと思っています。

三日間と言うととても短く感じますが、“修学旅行”と言われて思い出すのは、きっとそれだけじゃないでしょう？ 数か月前から始まっていた準備から今までであったすべてのことがみんなの成長につながったのではないのでしょうか。たくさんの楽しいこと、うれしいことを経験できたと思います。もしかしたら友のために少しの我慢をすることもあったでしょう。多くの経験をしたみんなのこれから先生たちは期待しています。

さて、修学旅行のあらゆる場面でみなさんは、これまで培った力を発揮してくれました。でも、今回の修学旅行は、学校行事の一つです。この後も、合唱コンクールや部活動の県大会、2学期になれば、文化祭や体育大会など多くの行事が待っています。修学旅行を無事やり切った自信を大切に、次の行事や学校生活に取り組んでほしいと思います。最後にみんなへ、みんなの協力もあり、修学旅行中はみんなの最高の笑顔を見ることができました。ありがとう。お疲れ様でした。

～修学旅行のスナップ～

